

2008年5月15日

駐日米国大使	J. トーマス・シーファー	}	様
在日米軍司令官	エドワード・A・ライス中将		
在日米海軍司令官	ジェームズ・D・ケリー少将		
厚木航空施設司令官	ジャスティン・D・クーパー大佐		
外務大臣	高 村 正 彦		
防衛大臣	石 破 茂		

町田市長 石坂 丈一

#### 空母キティホーク艦載機の着陸訓練について（要請）

5月13日、防衛省から、空母キティホーク艦載機の着陸訓練について通告がありました。

昨年10月及び本年3月のNLPに引き続き、今回の通告も、天候等の事情がない限り、低騒音の機種も含めて厚木基地ではNLPを実施しないとの内容であり、厚木基地の騒音の軽減に配慮がされたものと考えます。

しかし、依然として、硫黄島において所要の訓練が実施されない場合には、厚木基地においてジェット機を含む全機種の訓練が行われる可能性があり、これは、NLPの厚木基地からの全面移転を強く求めてきた町田市民をはじめとする厚木基地周辺住民の願いに反するものです。

貴職におかれましては、日ごろから騒音被害に苦しむ基地周辺住民に配慮され、訓練環境の整備等に万全を期し、硫黄島における所要の訓練が円滑に実施されるよう、強く求めます。